

2011年10月28日

各位

ファイベスト株式会社の株式譲受について

今般、当社及び当社が運用及び管理する投資ファンド（インテグラル1号投資事業有限責任組合）（以下、あわせて「インテグラル」といいます。）は、ファイベスト株式会社（以下、「ファイベスト」といいます。）の株主からファイベストの株式（議決権ベース約96.9%）を譲受けましたのでお知らせ致します。

ファイベストは、光通信用の光トランシーバの基幹部品であるハイエンド光送信／受信ユニット（TOSA／ROSA）を中心とした光電信号変換部品の開発、設計及び販売をグローバルに展開するリーディング企業です。動画コンテンツ・スマートフォンの世界的な普及等に伴う通信の大容量化・広域化・高速化によるトラフィックの増加が見込まれる中、世界的に大容量のデータを送受信可能な光トランシーバの需要が加速しており、高い技術力に裏付けされたファイベストの中長距離向けのハイエンド製品は世界的トップシステムベンダーから高い評価を受けております。

今般、これまでの事業基盤を活かしつつ、更なる企業成長・発展のフェーズを実現するため、インテグラルがファイベストの株式を譲り受け、「新生ファイベスト」の事業運営をサポートさせて頂くことになりました。また、株式の譲受にあたっては、ファイベストの役職員も出資するMEBO（Management Employee Buyout）の形式をとっており、同社の役職員と共に更なる事業成長・発展を目指してまいります。

今後の経営体制につきましては、高田敏弘氏が引き続き代表取締役を務め、辺見芳弘（インテグラル取締役）及び水谷謙作（同取締役）を加えた3名の取締役体制となります。なお、前会長の前田稔氏には、株式譲受後も相談役として引続きファイベストの事業発展に向けてご協力頂くことになっております。

以上



本件に関するお問い合わせ先

〒100-6230 東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス 30 階

インテグラル株式会社 古屋

電話：03-6212-7309 FAX：03-6212-7302

URL：<http://www.integralkk.com/>

インテグラルについて

インテグラル株式会社（代表取締役：佐山展生、山本礼二郎）は、日本国内の上場・未公開企業等を対象とした日本の独立系プライベート・エクイティ投資会社として、2007年9月に創業されました。インテグラルとは【積分、積み重ね】を意味しており、投資先企業の経営陣とハートのある信頼関係を構築し、最高の英知を積み重ねてまいります。インテグラルは、自己資金・ファンド資金の両方を用いた独自の「ハイブリッド投資」により、長期的視野に立ったエクイティ投資を行っております。投資後は『経営と同じ目線・時間軸』をもって投資先企業と共に歩み、企業価値向上支援チーム「i-Engine」による経営・財務の両面での最適な経営支援を行います。投資先企業の発展を通じて社会に貢献し、【信頼できる資本家】たることを目指しております。